様式３(2020.08改)

作成日　令和　3年　9月　17日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2397400058
事業所名	グループホーム西春の泉

【重点項目への取組状況】

		評価
重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	
	町内会に加入し情報を得ている。今年度も、コロナウイルスの感染拡大防止や緊急事態宣言等の発出により子ども会や地域のお祭り、ボランティアの慰問、外食など殆どの行事が中止となっている。状況を見ながら順次再開する予定にしている。地域の廃品回収などのポスター掲示や地域の飲食店でのテイクアウトや配達を利用したり、野菜の御裾分けや作物の栽培を農協に相談などをしたりして、昨年から新しい形での交流を継続し地域とのつきあいを大切にしている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	
	入居者や家族代表、民生委員、包括支援センターや市職員の参加を得て2か月に1回実施しているが、緊急事態宣言発令時は中止とし書面での開始としている。解除後は施設入室規制により感染対策をとり実施に向けている。施設の運営や活動内容、事故報告、感染症予防対策や予防接種などについて協議し、会議の場で出された意見や提案等は記録して職員会議などで協議しサービスの向上に活かしている。家族の参加に課題はあるが会議録は、家族全員に郵送している。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	
	運営推進会議開催時に市の担当者が毎回参加し情報やアドバイスを得ている。申請の代行業務などで役所へ出向き報告や相談、サービスの内容などを伝えている。コロナウイルス等の感染対策や食中毒警報や感染症などに関する情報はFAXなどで適宜入り運営に役立てている。ラン伴の参加やメッセージツリーへのメッセージ掲示など市と感染状況を確認しながら認知症理解に向けて、できる範囲で協力や連携を保つように努めている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	
	入居者からは日々の関わりの中から思いを聞いている。意見や要望などは、申し送りノートに記録してミーティングで検討して情報を共有し運営に反映させている。新型コロナの影響で面会も制限される中、届け物や書類提出などの機会を見つけて聞くようにしてケアや業務改善に役立てている。グループホームだよりを毎月発行し、入居者の日ごろの様子を記載して家族に安心を届けている。面会方法もオンライン形式でするように準備を進めている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		◎

【備考欄】

運営推進会議については、新型コロナウィルス感染症予防対策の一環として緊急事態宣言発令時は中止とし書面での会議開催をし、解除後は施設入室規制により感染対策を十分にとって状況を確認しながら、内容の簡素化を図り実施を試みている。報告書を家族、市や地域の役職に出して家族や地域との情報のパイプが途切れないよう努めている。外出自粛が続く中、地域との関わりを忘れない様に、周辺へ散歩に出かけたり菜園で季節の野菜を育てたり、笑顔で過ごすために週一回のお任せメニューやリクエストメニュー、お取り寄せメニュー、庭先でのお茶タイムやバーベキュ、手作りおやつなど環境を工夫し、楽しみながら気分転換を図るようにしている。

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確　認　事　項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	－	－	○	○	○	○	○	○	◎	○	◎
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	◎									